

# 自然と生きる日本人 昆虫・木・水



『古事記』『日本書紀』に描かれた古代日本の世界。そこにはチョウやトンボ、白鳥などの生きものが「あの世」と「この世」を結ぶ特別な存在として登場します。古来より日本人は、どのような目で自然を見つめ、関係を紡いできたのでしょうか？今回のNカレは、歴史学者・笹本正治先生を講師にお迎えし、地域の風習や伝統、風景を皆さんと一緒に読み解きながら、日本人の自然観のルーツに迫ります。ぜひご参加ください！

## ◆シリーズ 49 「日本人と自然」について学ぶ全 1 回コース◆

2017/1/19 (木)  
18:30-20:00  
(18:00 受付開始)  
三菱商事ビル  
3 階大会議室 1

## 自然と生きる日本人 -昆虫・木・水-

講師： 笹本 正治  
長野県立歴史館 館長

※ “NACS-J 市民カレッジ（略称：Nカレ）”とは、日本自然保護協会（NACS-J）に集う各分野のスペシャリストが講師を務めるオープンカレッジです。

- 主 催：日本自然保護協会
- 共 催：三菱商事株式会社
- 会 場：三菱商事 MC FOREST  
(東京都千代田区丸の内 2-3-1 / 東京駅徒歩 3 分)
- 対 象：中学生以上の方
- 定 員：40 名（先着順）
- 参加費：会員無料／非会員 3,000 円  
※当日のご入会も歓迎です。もちろん会員価格で受講いただけます。
- 申込先：以下 WEB フォームよりお申込みください。  
または、お電話・E-mail で①お名前、②所属、  
③メールアドレス、⑤会員か否か（個人会員の方は会員番号）をお知らせください。

### 講師紹介

ささもと しょうじ  
**笹本 正治**

長野県立歴史館 館長



1951 年生まれ。博士（歴史学）。信州大学名誉教授。2016 年より長野県立歴史館 館長。専門は 16 世紀を中心とする日本史学で、職人の歴史や災害の歴史など。『戦国時代の諏訪信仰—失われた感性・習俗』（新典社新書）、『鳴動する中世：怪音と地鳴りの日本史』（朝日選書）、『信濃の戦国武将たち』（宮葉出版社）など著者多数。

< URL > <https://goo.gl/KTE6Ob>

< TEL > 03-3553-4101 < E-mail > n-college@nacsj.or.jp

日本自然保護協会（NACS-J）Nカレ担当



自然のちからで、明日をひらく。

日本自然保護協会

THE NATURE CONSERVATION SOCIETY OF JAPAN